

令和5年度「犯罪被害者等支援に関する研修会」

令和5年度「犯罪被害者等支援に関する研修会」を開催し、県と国、市町村、関係団体が途切れのない支援を目指し、連携強化を図りました。

例年、「市町村犯罪被害者等支援施策担当者会議」として、市町村の担当者を対象に実施しておりましたが、今年度は警察庁との共催により実施いたしました。

1 開催日時

令和5年8月30日（水） 午後1時00分から午後4時30分まで

2 開催場所

サンラポーむらくも 彩雲の間

3 次第

(1) 警察庁長官官房参事官あいさつ

(2) 犯罪被害者遺族講演

講師 江角 由利子（えずみ ゆりこ）氏

演題 「亡くなった娘からの生命（いのち）のメッセージ」

(3) 犯罪被害者等支援講演

講師 帝京平成大学 人文社会学部教授 大塚 淳子（おおつか あつこ）氏

テーマ 「早期関わり並びに多機関連携による途切れのない支援の重要性」

(4) 想定事例を用いたワーク

講師 帝京平成大学 人文社会学部教授 大塚 淳子（おおつか あつこ）氏

(5) 島根県環境生活部環境生活総務課長 あいさつ

4 内容

(1) 警察庁長官官房参事官あいさつ

会議の冒頭、関口参事官より

○ 犯罪被害者等支援を目的とした条例の制定や見舞い金制度の導入の動きが全国的に広がりを見せるなど、地方公共団体における犯罪被害者等支援は着実に進展してきているところではありますが、犯罪被害者の方々からは、置かれている状況に応じた必要な支援を受けられていないなど切実な声を頂いております。

○ 地方公共団体や関係機関団体の皆様におかれましては、日々、犯罪被害者等支援にご尽力いただいているところと承知しておりますが、犯罪被害者の方々が1日も早く被害から回復し、再び平穏な生活を営むことができるよう、犯罪被害者等施策のより一層の推進を改めてよろしくお願いいたします。

旨のあいさつがあった。

(2) 犯罪被害者遺族講演

犯罪被害者遺族の江角由利子氏を講師に招き、「亡くなった娘からの生命（いのち）のメッセージ」と題して講演をしていただきました。

江角様は、平成 11 年 12 月 26 日、鳥取県智頭町の国道で、当時 20 歳のお嬢様を交通事故で亡くされました。この事故は、江角様のお嬢様やご友人ら 4 人が乗った自動車が、飲酒運転で対向車線からはみ出してきた乗用車に正面衝突され、4 人のうち 3 人が亡くられるという大変悲惨なものでした。

事故のあと、江角様はご主人様の弘道様とともに、ご自身の経験のもと、各地で犯罪被害者の苦しみや悲しみ被害者の置かれた立場への理解を図るための活動をされています。

今回は御自身の経験をもとに、被害者遺族の視点に立った支援の重要性、途切れない支援の必要性などについて御講演いただきました。

(3) 犯罪被害者等支援講演

帝京平成大学人文社会学部の大塚淳子教授を講師に招き、「早期関わり並びに多機関連携による途切れない支援の重要性」と題して講演をしていただきました。

大塚先生は、精神科医療機関などでの勤務の経験から、犯罪被害者等の孤立、被害による生活困難の重度化を防ぐためには早期支援や多機関連携が必要と痛感され犯罪被害者等相談支援マニュアルの発行や多機関連携の推進を目指し、犯罪被害者等施策の総合的推進事業での講師のほか、東京都の犯罪被害者等支援施策検討委員会委員をはじめ、多数の自治体においてスーパーバイザーを務めるなど精力的に活動を行っておられます。

講演では「犯罪被害者等を苦しめる被害」についてや、ご自身の経験から犯罪被害者等の方々に対する「中長期支援の重要性」や関係機関の連携の在り方についてご講演いただきました。

(4) 事例を用いたワーク

参加者を 4 つの班に分け、仮想の事例を基に、犯罪被害者等支援に関するグループワークを行いました。

グループワークは大塚先生に引き続き、進行、解説をいただきながら実施しました。

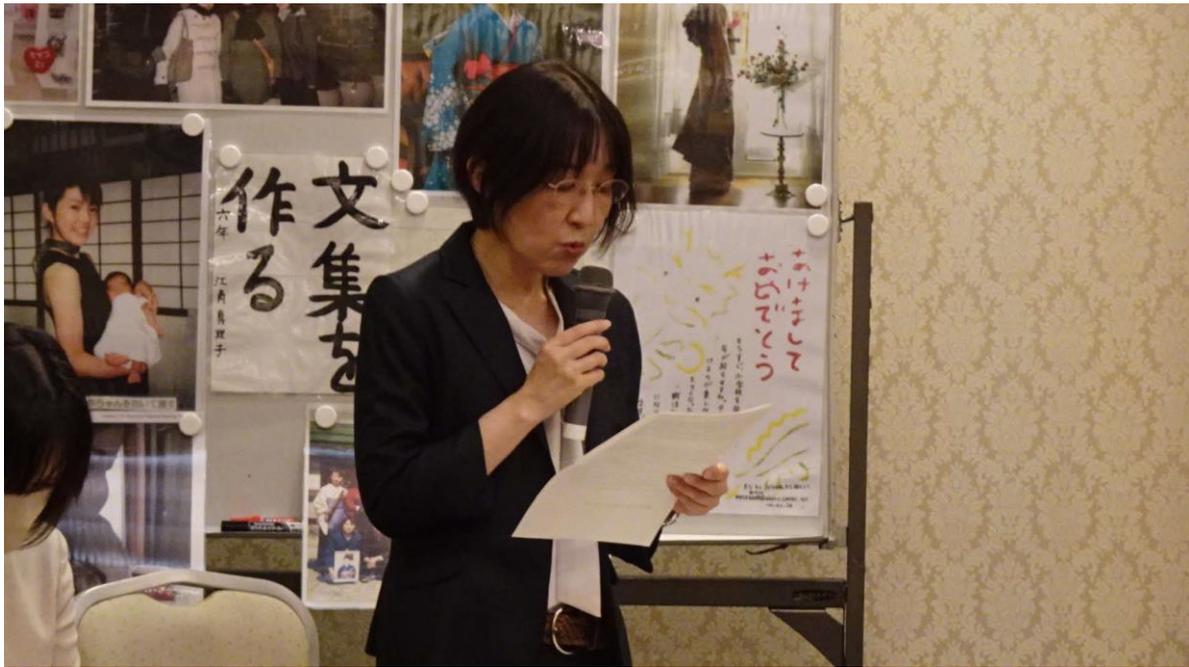
参加者からは「大変勉強になり、有意義な研修だった。」、「関係機関の情報共有が重要だと感じた。」などの感想がありました。

(5) 島根県環境生活部環境生活総務課長あいさつ

環境生活総務課長に代わり、環境生活総務課消費とくらしの安全室石田室長が犯罪被害者の方々が抱える困難は、一人一人が異なるので、県と市町村、国、警察、関係団体と連携しまして、犯罪被害者やそのご家族の方々が再び平穏な生活を送られるように、途切れることのない支援を行っていく必要がある。

本日の研修に参加いただいた皆様には、この研修の内容を持ち帰り、今後の犯罪被害者等支援に生かしていただきたいと思います。旨のあいさつをした。

【警察庁長官官房関口参事官あいさつ】



【江角由利子氏による講演】



【大塚教授による講演】



【仮想事例を用いたグループワーク】



【環境生活総務課長あいさつ(代理：石田室長)】



島根県では、犯罪被害者等支援について、今後も県民の皆様に関心を高めるため、各種広報啓発活動をはじめ様々な取組みを推進していきますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。